

～院長コラム～

『 狂人に使う漢方薬 』

昔から狂人、現在でいう躁病とか統合失調症の方で興奮してワーツと話す人たちのことでしょうか。

昔はどうしてきたか。

熱を取る漢方薬、お通じをよくする漢方薬を2つ、3つと併せ、その内服量も普通の倍量として飲ませていたようです。

治狂一方(ちきょういっぽう)なんて名前の漢方薬があるんですから。

現在のエキス剤で作ると、大承気湯(だいじょうきとう)＋三黄瀉心湯(さんおうしゃしんとう)を併せて飲みます。

普通の人が飲んだら、猛烈に下痢してフラフラになりますよ。

狂人が飲めば、お通じがあるたびに頭の熱が取れてスーッと冷めていく、正常の人に戻ってくるらしいです(自分で使ったことがないですから)。

最終的に精神科の薬を中止できて、社会復帰して仕事をやっている人もたくさんいます。

柴胡加竜骨牡蛎湯(さいこかりゅうこつぼれいとう)＋桃核承気湯(とうかくじょうきとう)という処方もあります。

統合失調症の方の動悸、不安性急、易発汗、多夢などに用います。

機会があれば試してください。

「こども健康ネットブログ」より



なかしまこどもネット QRコード
※名前を入力して送信して下さい



こども健康ネットブログ
QRコード

なかしまこどもクリニック



通信

2019年3月号

なかしまこどもクリニック 瑞穂市十九条(パロー北)

ホームページ www.n-kodomo.com

診療時間		月	火	水	木	金	土	日
午前	8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	
午後	14:00~15:00		△		★	△		
	16:00~18:30	○	○			○		

★:漢方外来 14:00~17:30 受付 △:乳幼児健診及び予防接種



TEL:058-327-3100

2015年5月11日～
診察・予防接種
インターネット予約
QRコード

